



令和4年度当初予算は、新庁舎建設事業や総合文化センター整備など大規模建設事業が本格化することにより、予算総額は前年対比54億200万円の増額となっています。また、喫緊の課題である、新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、子育て環境の充実、移住・定住対策及び文化力を生かしたまちづくりなど、地方創生に取り組むとしています。

令和3年度一般会計・特別会計・公営企業会計の予算 【令和4年度の当初予算概要】

	R4年度当初	R3年度当初	差引増減	増減率
一般会計	1035億7800万円	981億7600.0万円	54億200万円	5.5%
特別会計(8)	466億9411.3万円	471億6737.7万円	▲4億7326.4万円	▲1.0%
企業会計(5)	408億3106.2万円	424億3587.5万円	▲16億481.3万円	▲3.8%
計	1911億317.5万円	1877億7925.2万円	33億2392.3万円	1.8%

歳入予算のポイント

①市税 《285億8121.7万円》 (R3 276億253.2万円 3.5%増)

令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、個人・法人市民税等の減少を見込んでいたが、決算見込みでは想定ほど落ち込まず、令和4年度は3年度決算見込み並みとして、市税全体で9.8億円の増額となっている。

- 個人市民税・・・103億1466.3万円 (R3 101億3541.3万円 1.8%増)
- 法人市民税・・・23億1301.3万円 (R3 16億7927.8万円 37.7%増)
- 固定資産税・・・128億8771.9万円 (R3 128億1324.5万円 0.6%増)
- 都市計画税・・・11億6357.3万円 (R3 11億6082.5万円 0.2%増)
- 軽自動車税・・・7億1314.3万円 (R3 6億6525.2万円 7.2%増)
- 市たばこ税・・・11億573.3万円 (R3 10億6514.6万円 3.8%増)
- 入湯税・・・8337.3万円 (R3 8337.3万円 ±0%)

②地方交付税 《210億8944.7万円》 (R3 194億3115.2万円 8.5%増)

地方交付税の原資となる国税が地方財政対策上、伸びる見込みであることから、普通交付税は17.3億円の増額となっている。

- 内訳・普通交付税・・・191億944.7万円 (R3 173億7988.7万円 10.0%増)
- ・特別交付税・・・19億8000万円 (R3 20億5126.5万円 ▲3.5%減)

③国庫支出金 《192億1415.4万円》 (R3 179億3630.5万円 7.1%増)

令和3年度の国の経済対策により追加措置された、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の計上や令和2年度・3年度に発生した災害対策が令和4年災として採択される見込みであること等から、12.7億円の増額となっている。

- 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金・・・6億5913.8万円
- 令和4年災公共土木施設災害復旧費負担金・・・2億4369.2万円



④繰入金 《33億1548.9万円》(R3 19億5551.4万円 69.5%増)

新庁舎建設事業費の増額、並びにR3年度財政調整基金に積み立てた普通交付税追加交付分(臨時経済対策費3.4億円)の取り崩し等により、13.6億円の増額となっている。

- 庁舎建設基金繰入金・・・11億3348.4億円 (R3 4億4522万円 154.6%増)
- 財政調整基金繰入金・・・9億5651.3万円 (R3 7億9560万円 20%増)
- 地域振興基金繰入金・・・6億円 (R3 2億1248.3万円 182.4%増)

⑤市債 《111億8920万円》(R3 105億6850万円 5.9%増)

地方財政対策に沿って積算した結果、臨時財政対策債が33.6億円の減額となったが、大規模整備事業による建設事業債の大幅な増額で市債全体は6.2億円の増額となっている。

- 建設事業債等・・・96億3800万円 (R3 55億9290万円 72.3%増)
 - 臨時財政対策債・・・14億1120万円 (R3 47億6560万円 ▲70.4%減)
 - 減収補填債・・・1億4000万円 (R3 2億1000万円 ▲33.3%減)
- (参考)市債依存度は10.8%でR3年度と変わらず。

歳出予算のポイント

①人件費 《165億9081.9万円》(R3 166億805.8万円 ▲0.1%減)

会計年度任用職員は、新型コロナウイルス感染症対策の要員確保等のため増額となったが、正規職員は、職員構成の変動(行政職平均年齢R4:43.1歳、R3:44.0歳)による職員給与等の減少により、人件費全体では若干の減額となっている。

- 正規職員給与費等・・・133億9323.5万円 (R3 134億7682万円 ▲0.6%減)
- うち退職手当・・・11億4143.9万円 (R3 10億6329.9万円 7.3%増)
- 会計年度任用職員給与等・・・24億2811万円 (R3 23億6644万円 +2.6%増)

②扶助費 《248億2490.2万円》(R3 248億7588.7万円 ▲0.2%減)

生活保護扶助費や子ども医療費助成の減少などにより若干減額となっている。

- 生活保護扶助費・・・39億8500.1万円 (R3 41億3746万円▲3.7%減)
- 子ども医療費助成・・・7億4680.9万円 (R3 8億2522.3万円▲9.5%減)
- 児童手当・・・29億2146万円 (R3 29億9908.5万円 ▲2.6%減)

③公債費 《114億6282万円》(R3 121億4547万円 ▲5.6%減)

令和2年度以前の市債の発行抑制や繰り上げ償還の効果により、6.8億円の減額。

- 長期債償還元金・・・109億7454.5万円 (R3 115億7403.2万円 ▲5.2%減)
- (参考)市債残高 R4末→1074億円、R3末→1042億円、R2末→1070億円
実質公債費比率 R4→10.5%、R3→10.6%、R2→11.2% R元→12.5%
将来負担比率 R4→80.1%、R3→74.8%、R2→76.8% R元→83.6%、

④投資的経費 《143億9230.3億円》(R3 93億6052.2万円 53.8%増)

新庁舎、総合文化センターの整備など大規模事業の増加により、50.3億円の増額。

- 新庁舎建設事業費・・・44億9412.5万円 (R3 16億2140万円 177.2%増)



○総合文化センター整備費・・・8億8921万円（R3 1億533.4万円 744.2%増）

○東出雲複合施設整備事業費・・・4億2500.7万円（R3 5710万円 644.3%増）

*普通建設事業費の令和4年度当初予算と令和3年度2月補正予算
(国の補正予算呼応分)との合計額は147.4億円、R3 100.9億円 46.1%増

⑤消費的経費 《261億5314.6万円》（R3 250億1292.4万円 +4.6%増）

新型コロナウイルス感染症対策（松江市事業復活支援金支給事業費、観光需要V字回復事業費等）による補助費等の増加、文化財保存整備事業費など物件費の増加などにより、11.4億円の増額となっている。

○物件費・・・・・・・・138億7309.2万円（R3 133億5910.9万円 +3.8%増）

○維持補修費・・・・・・・・8億6900.3万円（R3 7億8840.6万円 +10.2%増）

○補助費等・・・・・・・・114億1105.1万円（R3 108億6540.9万円 +5.0%増）

